

R&Dの視点から見たクラウドの未来

GMOクラウド株式会社 技術部門統括 唐澤稔

2013/12/4

会社名	GMOクラウド株式会社 (2011年4月、GMOホスティング&セキュリティより社名変更)
証券コード	3788 (東証マザーズ上場)
設立	1997年5月 株式会社アイル (現当社)
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	ホスティングサービス事業 (ホスティングサービス・クラウドサービス) セキュリティサービス事業 (電子認証サービス) ソリューションサービス事業 (WEBソリューションサービス・オフィスソリューションサービス)
親会社	GMOインターネット株式会社 (東証一部: 9449) 被持株比率51.3% * 2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	20社 連結14社(国内9社、海外5社)、非連結6社(海外6社)
従業員数	連結475名 (2013年6月末現在)

2つのクラウドホスティング事業

GMOクラウド Public

月2,400円～から使用可能な
国内初のリソース型クラウド
「GMOクラウド Public」

GMOクラウド Private

Vmware採用では国内最安値水準の
プライベートクラウド
「GMOクラウド Private」

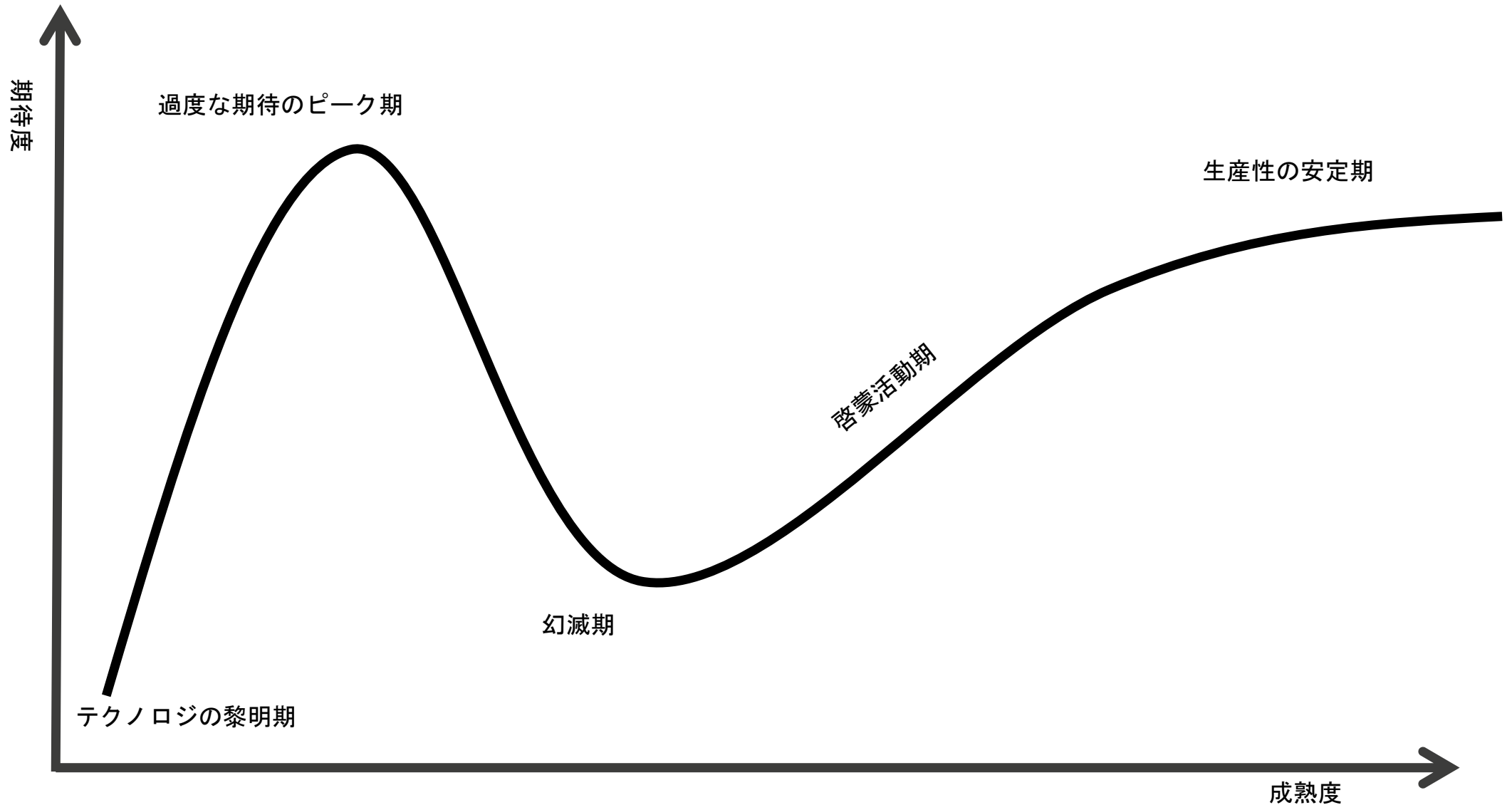
2400社以上の実績

- MM総研「第一回ビジネスクラウド総合評価調査」において最高位のAAA（トリプルエー）を獲得
 - IT media Tech Targetジャパンが実施した「クラウドガバナンスIaaSランキング」で3位。国内最高位。
- 出典：TechTargetジャパン「62のIaaSをガバナンス要求と満足度で徹底比較（2013年版）」（2013年6月）

<http://wp.techtarget.itmedia.co.jp/contents/?cid=12717>

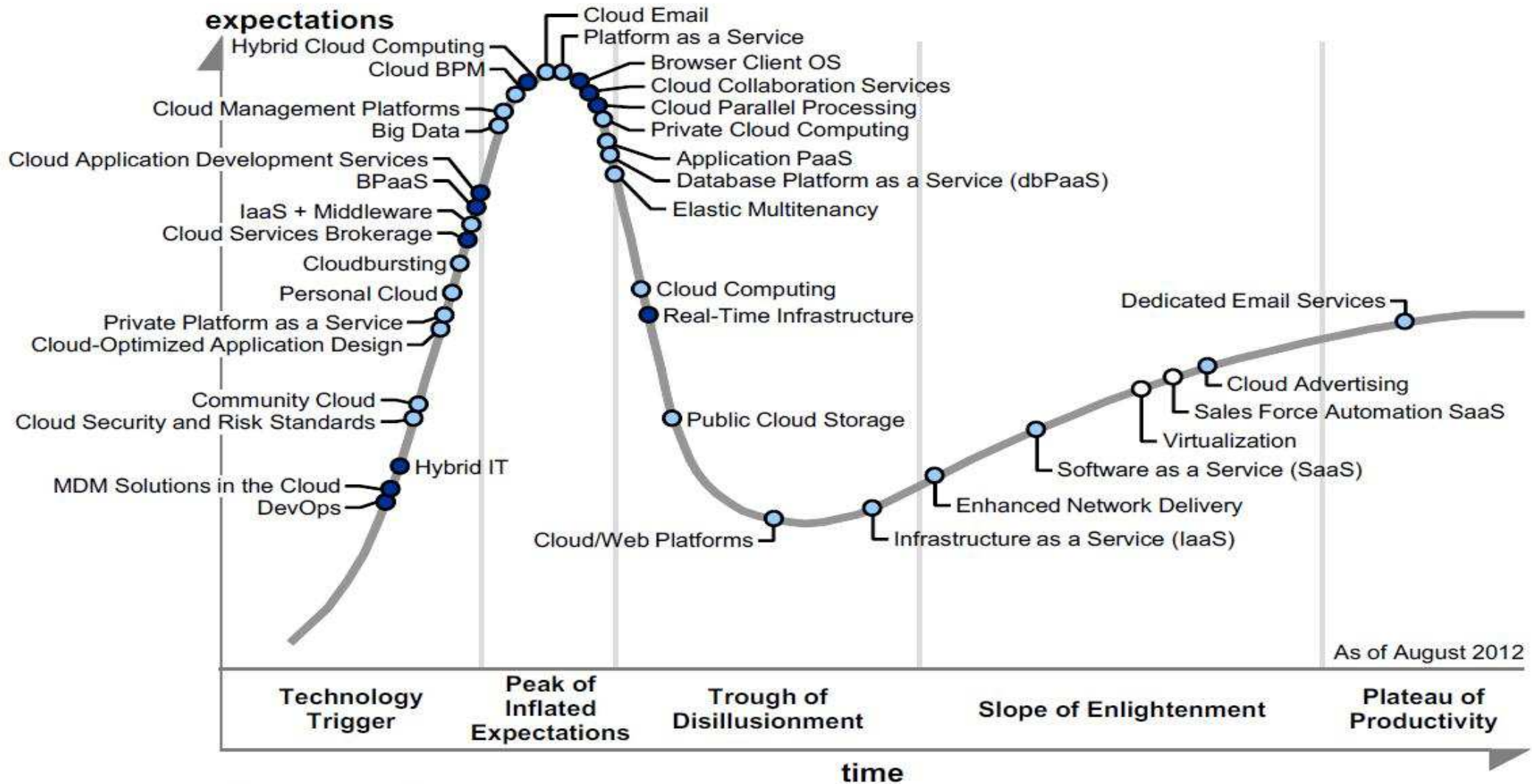
- 2013 UP Cloud Conference AwardにおいてBest Cloud Hosting部門において現在トップ3にランクイン





Gartner - Hype Cycle for Cloud

Figure 1. Hype Cycle for Cloud Computing, 2012



Plateau will be reached in:

○ less than 2 years

● 2 to 5 years

● 5 to 10 years

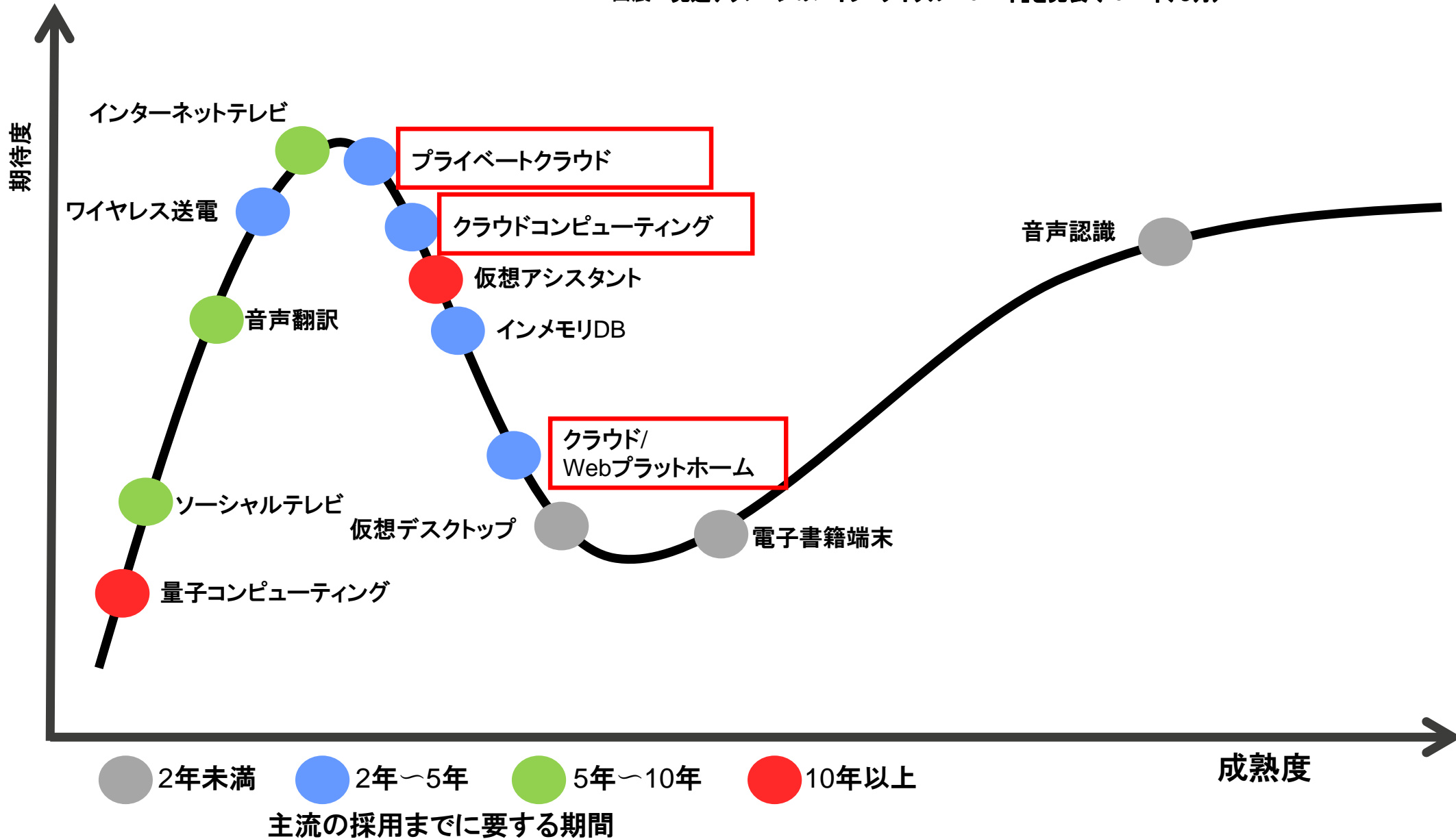
▲ more than 10 years

⊗ obsolete before plateau

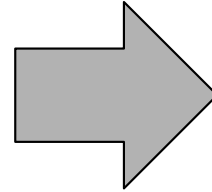
Source: Gartner (August 2012)

2012年のクラウド関連のステータス

出展:「先進テクノロジーのハイプ・サイクル:2011年」を発表(2011年、9月)



- Business Analytics PaaS (baPaaS)
- Cloud IMDG Services
- Cloud MDM Hub Services
- Software-Defined Anything
- Cloud Security Frameworks
- DevOps
- Hybrid IT
- Cloud API Management
- Private PaaS

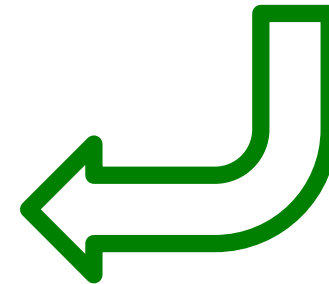
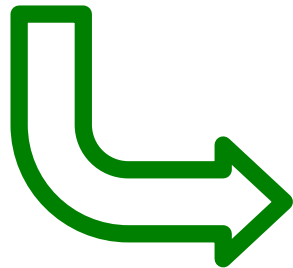


考察：

- テクノロジー単体のマネタイズに難あり？
- ソーシャルでの実験的ロールアウト
- H/W及びセキュリティ分野でのランドスケープに変化？
- フェデレーション、アグリゲーション分野が加速
- より適合性のあるハイブリッド構成も可能

シリコンバレーにおける動向を注視する

発見、検証 仮説、展開のスピードアップの必要性！！



サンノゼ/シアトル US R&Dセンター（仮称）

ミッション

- ホスティング及びセキュリティ事業におけるコア部分の内製化
- 「米国発の情報入手→製品化」というチャンネルを増やす
- 日本、米国、アジアリージョン間の相互乗り入れの促進及びパートナーシップ連携の強化



上位プレイヤーの特徴 (a.k.a 今後の我々事業者の共通課題)

- ロジスティクスの簡略化 (H/Wレイヤーの単一プラットフォームによる標準化)
- スケールメリットによるコストの集約化
- H/Wのインテグレーションは金物ベンダーの役目でしょ？
- オープンソースにオールイン！
- ソフトウェア開発現場におけるMoneyBall理論の展開

R&D開発チームの現在までの成果と来年以降の技術展開：

- パブリッククラウドでのマルチロケーションサービスの提供 (2013)
- プライベートクラウドのリファインメント (2013)
- 現行共用サービスのユーザビリティの向上 (2013)
- コンプライアンスのあるクラウド (2014～)
 - AWS vs. IBM \$600M, 100TB Raw Data Contract
- プラットフォーム及びロジスティクスの標準化 (2014～)
- クラウドセキュリティ分野 (Framework)でのコラボレーション (2014～)
- オープンソース(Mozilla, Apache等)のコミットメント強化



～オンラインゲーム開発エンジン～



～DRM（デジタル著作権管理）サービス～

Dropmyemail.com

～Eメールバックアップサービス～

GMOクラウドグループは我々の提供する全サービスをより安心、安全(Safe and Secure)に利用していただく環境を開発、導入しまたグローバル展開可能なPaaS、SaaSサービス提供企業と連携し、当社クラウドサービスラインアップの付加価値を高めていく



APACを中心にPaaS/SaaSで進出

ありがとうございました